

名古屋学院大学同窓会50周年のお知らせ

NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION



名古屋学院大学同窓会50周年 記念式典・記念祝賀会のご案内

開催場所：名古屋マリオットアソシアホテル(予定)

開催日：2018年11月25日(日)(予定)

※上記開催概要は予定です。

※詳細につきましては、同窓会ホームページで告知させていただきます。



GREETING

ご挨拶

学校法人 名古屋学院大学 理事長
未安 堅二



同窓生の皆様には、平素より本学の教育ならびに研究活動に対してご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知のように本学は、F.C.クライン博士が創設した名古屋英和学校からの精神を受け継ぎ、建学の精神「敬神愛人」の下、キリスト教主義教育を進めて参りました。また、卒業生諸氏は、国内、国外の様々な分野で活躍されており、心強くも嬉しく思っています。

さて、昨今、大学を取巻く環境はまさに激動期をむかえ、教育制度改革等が活発に議論される中、各大学ともそれらへの対応を急務とするところ です。

本学では、2018年4月の大学院サテライトキャンパスの移転(名古屋学院大学大学院丸の内サテライト)を皮切りに、2018年9月には国際教育の更なる発展・充実を目指した「大宝学舎(GLOBAL LINKS)」の竣工、2019年4月にはリハビリテーション学部の大宝学舎を中心とした名古屋キャンパス移転等、大学の更なる機能強化を進めているところです。

本学では、今後も状況変化を的確に受けとめ、教育改革や教育環境の整備を進め、教職員一丸となつて大学の発展に努めていく所存です。同窓生の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

名古屋学院大学 学長
小林 甲一



同窓生の皆様には、本学の教育研究や社会貢献に変わらぬご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。木船前学長の後を受け、4月に学長に就任いたしました。NGUコミュニティとして同窓会とのつながりを大切に

して大学の発展に努めてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

1964年に単科大学でスタートした本学も、今では2キャンパスと1サテライトに8学部11学科、大学院2研究科、1別科を擁し、約6000名の学生が学ぶ総合大学へと躍進を遂げています。なかでは、キリスト教主義による人格教育はもちろん、少人数教育、キャリア教育、情報教育、地域連携教育を柱とし、学部学科が特色ある、多様なプログラムを展開しつつ、更なる教育改革に取り組んでおります。

開設して10年が経過した名古屋キャンパスではさらに学舎が拡充され、開設50周年を迎える瀬戸キャンパスではスポーツ施設の整備が進んでおります。今後も、両キャンパスの特性を十分に生かし、各学部がその個性を輝かせることで東海地区において存在感を高めてまいりたいと存じます。同窓会の皆様には、なお一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

同窓会 会長
小川 博司



秋涼の候、皆様には、ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、同窓会運営にご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

去る、4月の代議員会では、代議員皆様のご協力により、スムーズな審議ができました事、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。

また、今年度は、理事改選期ではございませんので、昨年度と同様の組織を持って、活動いたします。昨年を反省の上、理事の皆様にお力を頂き、各事業がより良いものとなるよう活動してまいります。

今年のホームカミングデーは、名古屋の白鳥キャンパスで10月29日(日)に、大学祭と合わせて開催いたします。同窓生及びご家族の皆様特にお子様方には、楽しいひと時を過ごして頂けるような企画を考えておりますので、ご家族ご友人とお誘い合わせの上多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、同窓会も来年度には50周年を迎えます。現在50周年実行委員会を立ち上げ、皆様の記憶に残るような周年にしたいと思っております。

これからも、役員、理事、代議員の方々にご協力頂き、より良い同窓会にしていきたいと思っておりますので、これまで以上にご支援ご協力をお願い申し上げます、挨拶といたします。